

たくさんのご厚志・ご寄付・ボランティア ありがとうございました

佐藤 郁子様・松原 和明様・池田 克彦様・宮崎 一男様・北嶋 武雄様
東間 美次様・垣本 幸治様・成田 眞澄様・川越 有紀様・加藤 タマ子様
尾形 信一様・遠藤 忠行様・増田 由紀江様・伊東 緑様・鈴木 麻衣子様
鈴木 眞様
(株)久ヶ澤自動車様・今金町赤十字奉仕団様・今金更生保護女性会様
せたな町立北檜山小学校児童会様・函館大谷短期大学様
(株)エム・エム・ピー様・(有)黒澤商会様・(株)ふじむら様
北海道コカ・コーラボトリング(株)様・立正佼成会法輪クラブ様
佐藤モーター商会様・(株)細川清掃様・大倉電気(株)様
JA今金町様・(株)佐藤エネルギー様・今金オート(株)様

～順不同～

新任職員紹介

ひかりの里 生活支援員 鈴木和夏



令和3年8月より生活支援員として働かせていただくことになりました。介護や障害を持った方々と関わるような仕事をしたことが無く、初めてこの職業に就きます。先輩職員の方々と利用者さんと、楽しくお仕事をさせて頂いています。働いて半年以上が経ちますが、まだまだ学ぶ事が沢山あると思います。ご迷惑を掛けてしまわないよう早く日々の生活に慣れて、精一杯働いて行きたいと思いますので、宜しくお願い致します。

敷地内排雪



今シーズン、光の里も例年にない大雪に周囲にはいくつもの雪山が出来ています。

令和4年1月20日、町内の「正和運輸」さんにご協力を頂き、大雪で高く積み上げられた駐車場の雪山を崩し、空き地へ排雪して頂きました。敷地内も綺麗に除雪され、安全に移動出来るようになりました。

ひかりのさと 2022.3 vol.118



今金町は特別豪雪地帯に指定されており、道南でも積雪の多い地域です。排雪・除雪が追いつかず、園舎周辺の景色も一変しています。

～記事紹介～

- 大きな一歩を踏み出す
- 秋の会食会・紙芝居
- 北檜山小学校寄付 ・ 今金小学校交流会
- JAいまかね 牛乳無料配布
- クリスマス会
- 施設内研修会の開催 ○きょうの献立
- ワークショップいまかね 安全祈願祭
- 日中活動 キャップアート制作
- その他 施設行事の紹介
- ご厚志・ボランティア
- 新任職員の紹介

発行・編集
社会福祉法人 光の里
理事長 織田 徹

瀬棚郡今金町字神丘912-11

TEL 0137-82-0705

e-mail: hikarinosato@star.ocn.ne.jp

http://imakane-hikarinosato.com/

光の里ホームページQRコード

スマートフォンや携帯電話のカメラ・QRコードリーダー等



から読み込むと、ホームページへ簡単にアクセス出来ます。

をる多まらア顔の写ム和の にだ染なす大多
ひ願よくし談ルに出真『3利ささ心症日。きく今
かつのた笑バナ来をが年用てせを対差しな、年
りてな笑。しムつ事見配度者、て、策しか雪施は
のい1顔今てをたをな布個の先く前なをし山設例
里ま年を年い見り思がさ人皆日れ向ど浴春が周年
喜すに写はるせ、いられ写さひてきでびを残辺に比
多。な真、姿合お出、ま真んかいな落る迎つに比
るにさがい互しそしアへりま気ちとえてもベ
良こ残らあないてのた爾『のす持込、温いま雪
恵とせにりがに笑日。パ令里。ちん感かまだが

編集後記

「大きな一歩を踏み出す」

多機能型事業所ワークショップいまかね 施設長 伊東 卓馬

ワークショップいまかね

例年にない大雪に見舞われた今年の冬も、ようやく明るい日差しに春の気配を感じる頃となりました。令和3年度も残り少ない時期となり、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より当法人の施設・事業所に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、皆様にいつもご利用いただいております当事業所の「ベーカリーひだまり」ですがお陰様で新規オープンから今年の5月で4年が経過いたします。その間、利用者の皆様と職員が丹精込めて作り上げた原木生椎茸や焼き立てパン等、多くの町民の皆様にご利用いただき心から感謝申し上げます。しかし、昨今の新型コロナウイルスの感染拡大等に起因する生産資材等の価格高騰による商品価格の値上げ、店舗の一部売り場スペースの縮小等、ご利用されている皆様にはご迷惑をおかけして大変申し訳ない気持ちでおります。今後もより一層感染防止に努めながら、より良い商品をお届けできるように努力してまいりたいと考えております。

さて、現在当事業所では、20歳から70歳までの計38名の方々が、製パン部門と原木椎茸部門に分かれて作業をしておりますが、ここ数年で障がいの重度化・高齢化が顕著にみられるようになってきました。

特に、原木椎茸部門の作業は、重い楯木の移動等かなりの重労働もあり、高齢利用者さんにとっては、身体への負担は相当大きいものと思われます。また、世界的なウッドショックや原油高騰等で、近年では原木を一定数確保すること自体が非常に厳しい状況となっております。

原木椎茸栽培を始めて約30年。これまで培ってきた経験や技術を活かしつつ、今後の椎茸栽培等の抱える課題について法人として検討・協議を進めるとともに、並行して高齢の方々も携わっていきけるような新たな作業に取り組んでいくことが急務となっております。

まずは、新年度に向けて現状をしっかりと把握し、大きな一歩を踏み出すことが今求められていることだと考えておりますので、今後ともワークショップいまかねにご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



秋の会食会

例年、地域の皆様との交流を目的に開催されております「光の里秋祭り」ですが、今年度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、大変残念ですが、中止となりました。その代替行事として、去る令和3年10月1日(金)に「秋の会食会」を正面駐車場において開催しました。今回は感染対策を徹底した上でカラオケ大会を行うこととなり、事前に参加者を募ると予想以上に希望者が殺到。当日は、皆さんマイクを手に自慢の歌声を披露されておりました。また、会場では、わたあめやクレープ、ポップコーンを口いっぱい頬張る利用者さん、スマートボールで遊ぶ利用者さんとそれぞれ思い思いに楽しい時間を過ごしております。

会食会のメインであるお弁当は、赤飯に茶碗蒸し、から揚げ等、利用者さんの大好きなメニューが揃っており、まるで吸い込まれるかのように箸が進む美味しいお弁当でした。秋晴れのもとで開催された「秋の会食会」は、コロナ禍で沈んだ利用者の皆さんにとって心が晴れる楽しい一日となりました。

ひかりの里 生活支援員 佐藤寧経

カラオケ大会の様子



青空の下で皆で美味しいお弁当を食べました



余暇活動

紙芝居

秋の会食会が終わった午後の余暇活動時間、利用者の皆さんが日々の生活の中で少しでもリフレッシュし楽しんで頂けるように紙芝居を行いました。

紙芝居を熱心に見て目を輝かせている利用者の皆さんの姿は、とても心が和む瞬間でした。もっと読んで欲しい等の要望もあり、利用者の皆さんに少しでも楽しい時間を提供でき職員としてとても良い経験になりました。

ひかりの里 生活支援員 村瀬亜紀



スマートボールも人気でした



作りたての大きなわたあめ



北檜山小学校・今金小学校との交流

令和3年11月16日、北檜山小学校児童会の皆さんが「ひかりの里・ワークショップいまかね」を訪問に来られました。

この活動は、開設当初から続いており、今回で48回目となります。今年度も児童会の皆さんが中心となり、全校生徒に声をかけて集めてくれた「光の里募金」と生活用品等の「援助品」のご寄付いただき、本当にありがとうございました。



北檜山小学校児童会の皆さんより

また去る、令和3年12月9日には、今金小学校3年生との交流会が2年ぶりに地域交流ホームにて行われ、今小3年生による元気いっぱいの踊りを披露してもらい利用者さんには見学する形で実施となりました。3年生の元気で活気溢れる踊りに皆さん大変喜んでいました。

来年度もまた児童の皆さんと元気にお会いできることを願っております。

ひかりの里 生活支援課 課長補佐 高井康治



今金小学校児童による見学・交流会の様子



モ～大変!!

牛乳・乳製品の消費拡大を!

長引くコロナ禍の影響で乳製品の消費低迷が続き、生乳の大量廃棄が懸念されたのは記憶に新しいと思います。

去る12月29日、JA今金町様から牛乳の消費を喚起するための呼びかけとして町内の福祉施設やこども園などに合わせて360リットル分の牛乳が同日無償配布され、光の里でも利用者皆さん食事と一緒においしくいただきました。北海道の農業を守るためにも、皆さん!いつもより”一杯多く”牛乳を飲みましょう!

「1日を1杯の牛乳から。」～モォ～ニングルーティンプロジェクト実施中!～

クリスマス会



一足早い12月10日、ワークショップいまかねで作られたクリスマスケーキが利用者の皆さんへおやつの時間に提供されました。皆さん「おいしい」と笑顔でとても喜んで食べられていました。

また、12月20日には、コロナ感染予防のため、各ユニットの食堂でクリスマスメニューの会食会が行われました。この2年間は、皆さんで楽しむ機会が減り、例年通りとは行かずとても寂しく思います。コロナ禍の中、数少ない行事ではありますが、少しでも笑顔になれる時間が増える事を、心から願っています。

ひかりの里 生活支援員 山下友香



織田理事長がサンタクロースになり、皆さんにクッキーと笑顔を届けてくれました!

施設内研修会

令和3年12月17日「虐待防止と権利擁護について」をテーマとして、施設内研修会を開催いたしました。これは、9月24日に新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、リモートで行われた外部研修を受講した3名の支援員を講師として、ひかりの里食堂を会場に伝達研修という形で実施いたしました。

研修の内容は

- ・虐待をしないこと、させないこと、してしまう環境を作らないこと
- ・障がい者虐待の類型
- ・記録の重要性

など伝達し、最後に事例を基に個人ワークを行いました。

自分自身が伝える側になることで、虐待防止について学びを深めることが出来ました。また、聴く側が分かりやすいように伝える難しさを実感し、日常支援での伝え方の工夫を考え再確認することが出来ました。

ひかりの里 生活支援員 山崎龍二



栄養士 鈴木千怜

ひかりの里では、朝食に「ワークショップいまかね」の焼きたてパンを提供しています。パンの日は週2回。まるパンと食パンで利用者みなさんは楽しみにしています。

この日の朝食は：

まるパン、カフェオレ、オレシツカレー炒め、果物

朝食をしっかり食べることで、体温を上げ元気に活動できるよう、健康な体づくりをしています。

きょうの献立

ワークショップいまかね安全祈願祭

令和4年1月11日、ワークショップいまかね椎茸部門において、今年も原木への植菌作業が安全に無事終了することを願い、「安全祈願祭」が執り行われました。椎茸栽培に携わる利用者の皆さんや職員が一同に集まり、年に一度の催し。緊張した姿もありましたが、祈願が終わってお神酒をいただく頃には笑顔も多くなり、皆さんで安全と今年一年の豊作を願い、気持ちを新たに作る時間となりました。

ワークショップいまかね 就労支援係長 前川拓馬



目
中
活
動

キャップアート制作



ひかりの里では、利用者さんの活動の一環として使用済みペットボトルのキャップを活用しキャップアートを制作しています。季節やイベント等にに合わせて図案を考え、キャップを色別選別します。色分けされたキャップを利用者さんが、図案に合わせてパネルにはめていきます。皆さん楽しく取り組まれています。2月は節分をイメージして作成しました！！

ひかりの里 生活支援員 住吉かおり



制作の様子



↑今金町民文化祭に「秋の味覚」と題し、インパクトのあるキャップアート作品を出品しました。

施設行事の紹介



仮面ライダー参上！



日
帰
り
旅
行



ハロウィーン
コスプレしました



まゆだま作り

節
分
豆
ま
き



コ
ロ
ナ
ウ
ケ
チ
ン
予
防
接
種



ひなまつり